

## 通訳料 価格体系改訂のお知らせ

2017年4月1日以降に実施の通訳サービスにつき、通訳料の価格体系を以下のとおり改訂することとなりました。

《逐次通訳:商談、社内会議、社内研修、など》

	2時間まで(浜松市内のみ)	半日	1日
基本通訳料(税別)	¥24,000	¥34,000	¥59,000
通訳時間	集合～解散まで2時間。	午前または午後の4時間まで。4時間を越える場合、および昼食時間をまたぐ場合は「全日」での対応となります。	通訳拘束9時間(実働8時間)まで。
超過料金(1時間あたり)(*1)	¥8,000	¥7,000	¥6,000
打ち合わせ	2時間の中を含む。	通訳時間とは別途30分ほどの当日事前打ち合わせ含む。	通訳時間とは別途30分ほどの当日事前打ち合わせ含む。
追加料金	移動拘束料	なし	あり(*2)
	交通費	なし	あり(*3)
	宿泊料		あり(*4)
	日当		あり(*5)
合計(税別)	¥24,000(税別)	¥34,000(税別) + 追加料金	¥59,000(税別) + 追加料金
	* 浜松市内で短時間の通訳を必要とするお客様のみとさせていただきます。	(*1)超過料金:予約時間を20分以上超過した場合、超過時間1時間分が発生いたします。 (*2)移動拘束料:「業務現場への移動にかかる時間(往復)」X「通訳時給の50%」 (*3)交通費:公共交通機関、タクシー等の利用を基本とし、実費を申し受けます。 (*4)宿泊料:宿泊が必要なスケジュールの場合、実費を申し受けます。場合によっては前泊、後泊を要することもあります。 (*5)日当:宿泊を要する場合、および出張中の業務がない日については、日当を申し受けます。	
	▶ 難易度の高い逐次通訳は20%割増料金となります(法律・医学など高度な専門性を要する内容、多数の聴衆を対象としたセミナー、長時間にわたるウェブセミナーなど)。 ▶ スケジュールにより割増料金の対象となることがございます。		

### 《料金体系の主な変更点》

- ▶ 基本通訳料が「半日料金」または「1日料金」のどちらかとなりました。浜松市内での通訳に限り「2時間まで」の料金で対応可能です。
- ▶ 通訳時間に対する時給に加え、移動に関わる拘束料金をいただくことになりました。これに伴い新たな基本通訳料を設定いたしました。
- ▶ 超過時間の課金方法を変更しました。(変更前:予約時間を越えた分、30分ごとに課金→変更後:予約時間を20分以上超過した場合超過時間1時間分が課金)

通訳サービスを今後も継続してご提供するための改訂です。ご理解のほどお願いいたします。次ページの「FAQ:よくある質問」もご参照ください。

## 《FAQ:よくある質問》

### Q:なぜ以前よりも料金が高くなったの？

A:今回の改定は通訳業務の特徴と通訳業界の一般的な商慣行に合わせた料金体系の見直しです。料金の適正化のための今回の改訂ですが、額面のみをご覧になると「高くなった」という印象があるかもしれません。

#### 主な変更点(以下は基本的な考え方です)

	改訂前	改訂後
基本的通訳料の計算方法	「通訳時給 X 現地での通訳時間」	「通訳時給 X 現地での通訳時間」 +「移動に要する時間」と「打ち合わせに要する時間」を加味した金額
請求単位	通訳時間数	「半日」または「1日」
短時間の通訳サービス	通訳場所を問わず可能	基本的に浜松市内に限定

これまでの料金体系は、通訳業務の特殊性と業界の一般的な商慣行にそぐう料金設定ではないため、特に短時間の通訳サービスを今後も継続して提供することが難しくなっていました。そこで通訳業界で一般的な「半日」「1日」の料金体制へと変更することになりました。

とはいえ「短時間だけ通訳サービスを使いたい」というお客様も多数いらっしゃるから、料金の適正化を計ることにより今後もサービスを継続する決断をいたしました。以下の「通訳業務の特徴と一般的な商慣行とは？」もご参照いただき、ご理解のほどお願いいたします。

### Q:通訳業務の特徴と一般的な商慣行とは？

A:通訳の仕事には以下のような特徴があります:

通訳業務は通訳開始時間よりもずっと前、案件が確定した時から始まっています。 特に様々なシチュエーション、様々なお客様のために通訳をする通訳者は、毎回仕事の内容が異なります。つまり、各案件固有の内容、用語などを事前に予習します。

オンサイト通訳の場合、移動にかかる時間は他の仕事ができない時間です。このため、通訳の派遣にあたっては、実際の業務時間は短くとも、「半日」「1日」単位で通訳料をいただくことが一般的な商慣行となっています。

### Q:通訳内容が簡単などときには、安くならないの？

A:複数の通訳者を抱える大手通訳派遣会社では、派遣する通訳者の技量により「Aクラス」「Bクラス」「Cクラス」などと分類し、派遣する通訳により金額が異なります。

ワードクラフト翻訳通訳サービスでは、基本的に代表をはじめ経験豊富な数限られた通訳者のみが通訳業務を担当しています。逆に言えば、フレキシブルに対応できることが弊社サービスの強みです。そのため、申し訳ありませんが、通訳内容が簡単だというお客様の申告により通訳料が割引されることはありません。

### Q:通訳を使うのが初めてで、何をしたらよいかわからない。

A:通訳を効果的にお使いいただくためにいくつかポイントがあります。何よりも通訳にとって準備が重要です。事前にできる限りの資料、情報を1週間前までにご提供ください。

その他の留意点については「通訳サービスご利用にあたっての留意点とお願い」を参照ください。

不明点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

ワードクラフト翻訳通訳サービス

代表 桑原(フリードランダー)幸恵